

## 9 疾病予防・健康診断や検査について

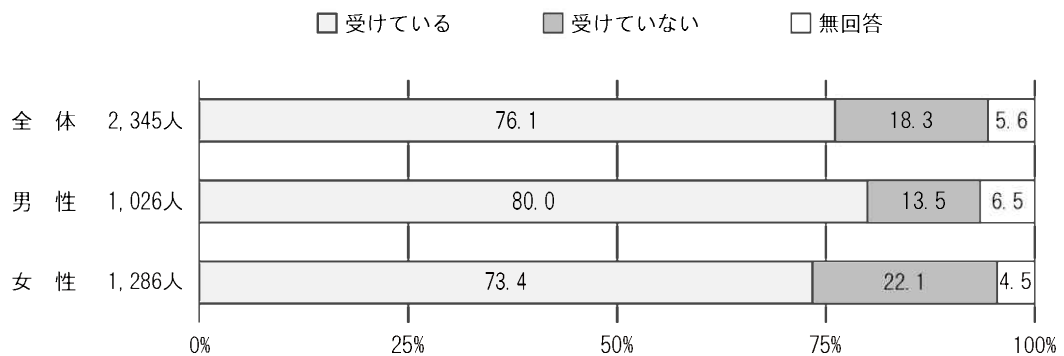
(48) あなたは、最近 1 年以内に健康診断や検査を受けていますか。(〇は 1 つだけ)

<B : 問 46>

1 年以内の健康診断や検査の受診状況は、「受けている」が 76.1%、「受けていない」が 18.3%となっています。

性別にみると、女性は「受けていない」が 22.1%と、男性より 8.6 ポイント有意に高くなっています。

図 48 健康診断や検査の受診状況〔全体・性別〕\*\*



1 年以内に健康診断や検査を「受けている」割合を H24 年調査と比較すると、全体では 1.9 ポイント有意に増加しています。男性は 60 歳代が 12.6 ポイント、80 歳以上が 7.1 ポイント増加しています。女性は 40 歳代が 9.8 ポイント増加しています。

H28 年調査と比較すると、全体では 2.3 ポイント減少しています。男性は 60 歳代が 7.9 ポイント増加しています。女性は 70 歳代が 8.3 ポイント増加しています。

表 48 1 年以内に健康診断や検査を「受けている」割合〔経年比較〕単位：%、ポイント

項目	H24 年調査	H28 年調査	今回調査	**	
				今回調査－ H24 年調査	今回調査－ H28 年調査
全体	74.2	78.4	76.1	1.9	-2.3
男性計	77.4	81.5	80.0	2.6	-1.5
10 歳代	69.7	76.3	66.2	-3.5	-10.1
20 歳代	73.1	77.1	75.6	2.5	-1.5
30 歳代	84.1	87.0	84.8	0.7	-2.2
40 歳代	88.2	89.8	86.7	-1.5	-3.1
50 歳代	82.4	86.0	88.8	6.4	2.8
60 歳代	73.0	77.7	85.6	12.6	7.9
70 歳代	77.1	79.5	72.6	-4.5	-6.9
80 歳以上	71.2	76.7	78.3	7.1	1.6
女性計	71.6	75.9	73.4	1.8	-2.5
10 歳代	80.3	77.6	77.0	-3.3	-0.6
20 歳代	69.1	75.4	72.4	3.3	-3.0
30 歳代	62.5	73.5	70.7	8.2	-2.8
40 歳代	66.3	77.4	76.1	9.8	-1.3
50 歳代	75.9	80.6	72.6	-3.3	-8.0
60 歳代	72.9	74.9	71.8	-1.1	-3.1
70 歳代	75.6	70.4	78.7	3.1	8.3
80 歳以上	73.0	75.3	65.8	-7.2	-9.5

計画における数値目標のデータ



定期的に健康診断を受けていない人の割合

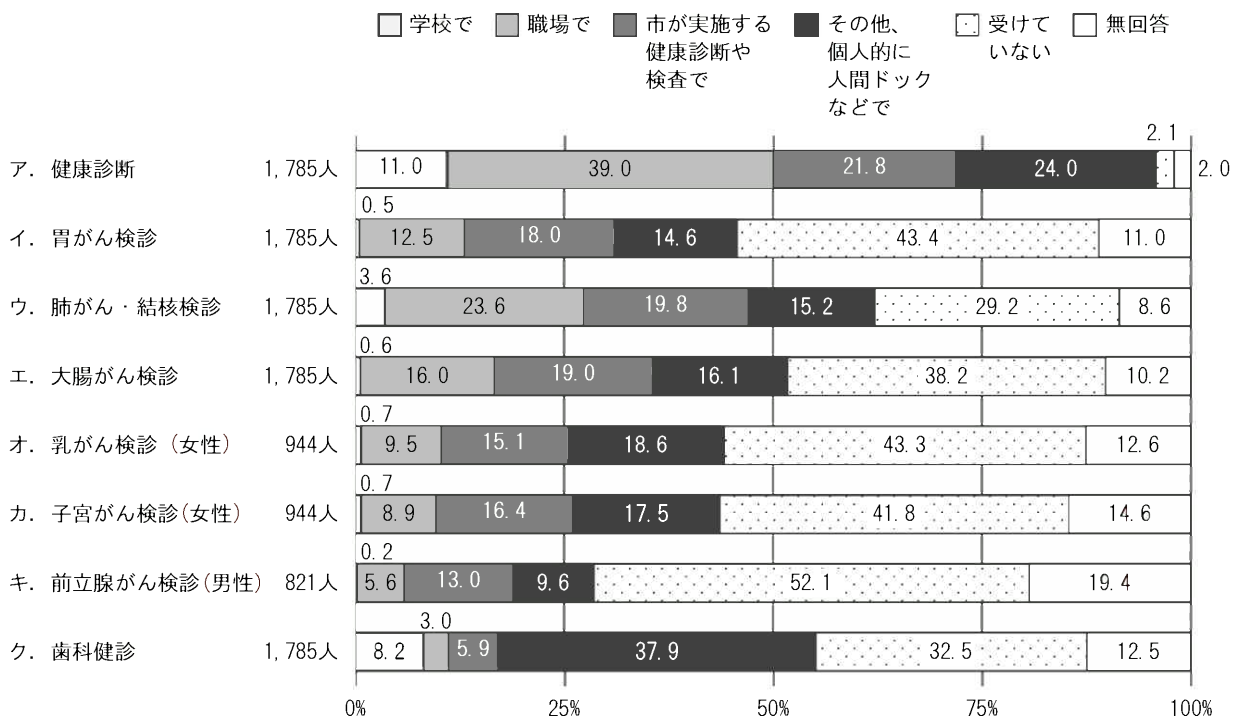
- ・全体 18.3% (目標値 16%以下)
  - ・20~40 歳代女性 22.3% (目標値 20%以下)
- <問 46 で「受けていない」と答えた人の割合>

【B：問 46 で「受けている」とお答えの方のみ】

(48) - 2 次にあげる健康診断や検査をどこで受けましたか。ア～クのそれぞれについてお答えください。(〇はア～クそれぞれに1つずつ) < B：問 46-2 >

「健康診断」の受診割合は 95.9% となっています。  
 がん検診の受診者の割合は、「肺がん・結核検診」が 62.2% と最も高く、次いで「大腸がん検診」が 51.7%、「胃がん検診」が 45.6% となっています。  
 「歯科健診」の受診割合は 55.0% となっています。

図 48-2 健康診断や検査の受診場所〔全体〕



健康診断や検査の受診割合と受診場所をH24年調査と比較すると、「肺がん・結核検診」が 5.4 ポイント増加、「大腸がん検診」が 4.2 ポイント増加、「乳がん検診」が 7.6 ポイント増加、「子宮がん検診」が 7.3 ポイント増加、「歯科健診」が 9.5 ポイント増加しています。  
 H28年調査と比較すると、「健康診断」が 1.5 ポイント増加、「子宮がん検診」が 3.1 ポイント増加、「歯科健診」が 4.4 ポイント増加しています。

表 48-2 健康診断や検査の受診場所〔経年比較〕

単位：%、ポイント

項目	H24年調査	H28年調査	今回調査	今回調査－ H24年調査	今回調査－ H28年調査
ア. 健康診断	95.3	94.4	95.9	0.6	1.5
学校で	11.8	11.2	11.0	-0.8	-0.2
職場で	32.1	35.6	39.0	6.9	3.4
市が実施する健康 診断や検査で	27.9	25.4	21.8	-6.1	-3.6
その他、個人的に	23.5	22.2	24.0	0.5	1.8
イ. 胃がん検診	41.8	43.9	45.6	3.8	1.7
学校で	0.0	0.1	0.5	0.5	0.4
職場で	9.7	10.3	12.5	2.8	2.2
市が実施する健康 診断や検査で	18.2	19.4	18.0	-0.2	-1.4
その他、個人的に	13.9	14.1	14.6	0.7	0.5
ウ. 肺がん・結核検診	56.8	63.7	62.2	5.4	-1.5
学校で	0.0	4.2	3.6	3.6	-0.6
職場で	19.0	22.1	23.6	4.6	1.5
市が実施する健康 診断や検査で	22.7	22.7	19.8	-2.9	-2.9
その他、個人的に	15.1	14.7	15.2	0.1	0.5
エ. 大腸がん検診	47.5	50.8	51.7	4.2	0.9
学校で	0.0	0.4	0.6	0.6	0.2
職場で	11.0	13.7	16.0	5.0	2.3
市が実施する健康 診断や検査で	21.9	21.6	19.0	-2.9	-2.6
その他、個人的に	14.6	15.1	16.1	1.5	1.0
オ. 乳がん検診	36.5	42.3	44.1	7.6	1.8
学校で	0.0	0.1	0.7	0.7	0.6
職場で	5.5	7.6	9.5	4.0	1.9
市が実施する健康 診断や検査で	16.8	18.0	15.1	-1.7	-2.9
その他、個人的に	14.2	16.6	18.6	4.4	2.0
カ. 子宮がん検診	36.2	40.4	43.5	7.3	3.1
学校で	0.0	0.0	0.7	0.7	0.7
職場で	5.9	6.6	8.9	3.0	2.3
市が実施する健康 診断や検査で	17.1	19.2	16.4	-0.7	-2.8
その他、個人的に	13.2	14.6	17.5	4.3	2.9
キ. 前立腺がん検診	30.8	28.6	28.5	-2.3	-0.1
学校で	0.0	0.1	0.2	0.2	0.1
職場で	3.3	4.8	5.6	2.3	0.8
市が実施する健康 診断や検査で	15.2	12.7	13.0	-2.2	0.3
その他、個人的に	12.3	11.0	9.6	-2.7	-1.4
ク. 歯科健診	45.5	50.6	55.0	9.5	4.4
学校で	8.6	9.3	8.2	-0.4	-1.1
職場で	2.4	2.2	3.0	0.6	0.8
市が実施する健康 診断や検査で	6.6	6.2	5.9	-0.7	-0.3
その他、個人的に	27.9	32.9	37.9	10.0	5.0

※「その他、個人的に」＝「その他、個人的に人間ドックなどで」

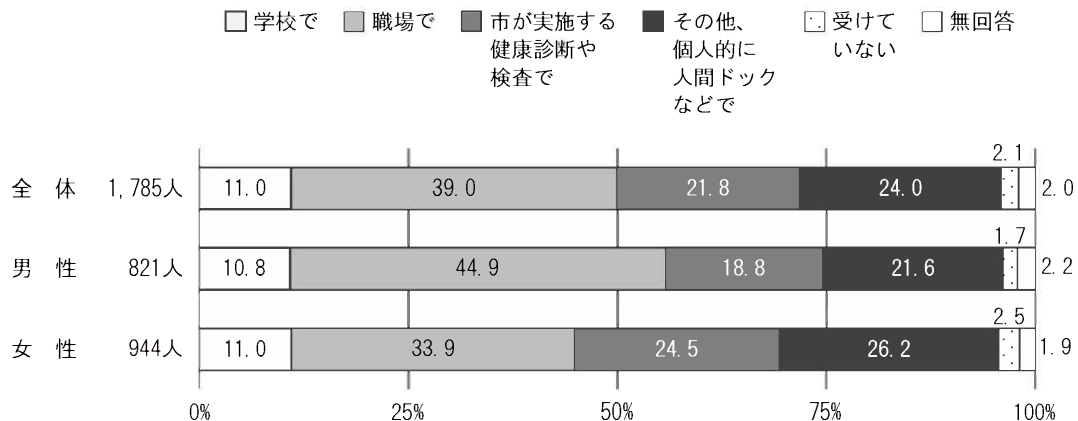
Ⅲ 調査結果

ア. 血圧、検尿、血液検査などの健康診断

「健康診断」の受診場所は、「職場で」が39.0%と最も高く、次いで「その他、個人的に人間ドックなどで」が24.0%となっています。

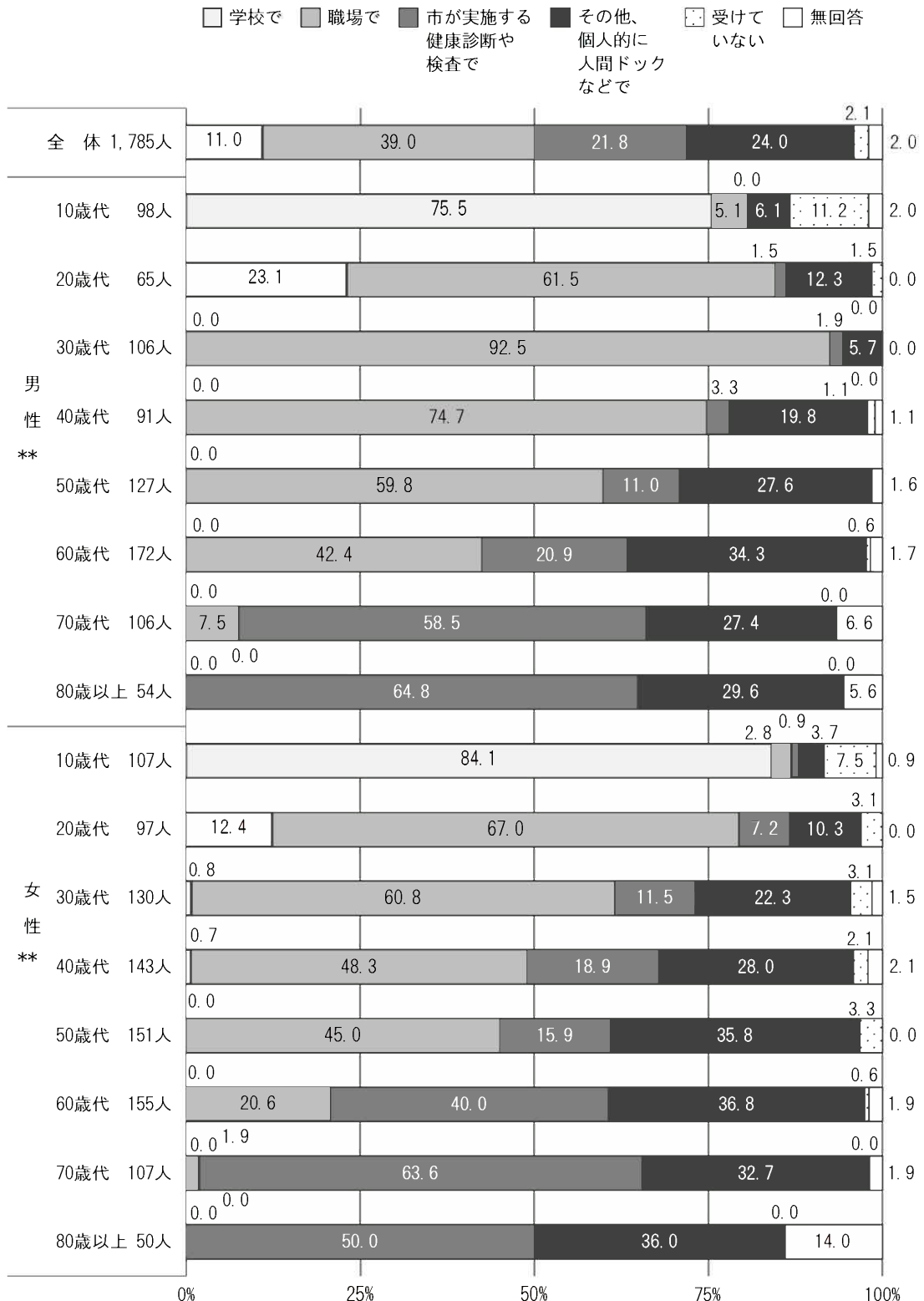
性別にみると、受診者の割合は、男性96.1%、女性95.6%となっています。受診場所は男性は「職場で」が44.9%と、女性より11.0ポイント有意に高くなっています。

図 48-2-ア.1 受診場所\_健康診断【全体・性別】\*\*



「健康診断」の受診者の割合と受診場所を性・年代別にみると、男性では「学校で」が「10歳代」で75.5%と他の年代より有意に高く、「職場で」が「20歳代」で61.5%、「30歳代」で92.5%、「40歳代」で74.7%、「50歳代」で59.8%と有意に高くなっています。  
 女性では「学校で」が「10歳代」で84.1%と有意に高く、「職場で」が「20歳代」で67.0%、「30歳代」で60.8%、「40歳代」で48.3%、「50歳代」で45.0%と有意に高くなっています。

図 48-2-ア.2 受診場所\_健康診断〔性・年代別〕

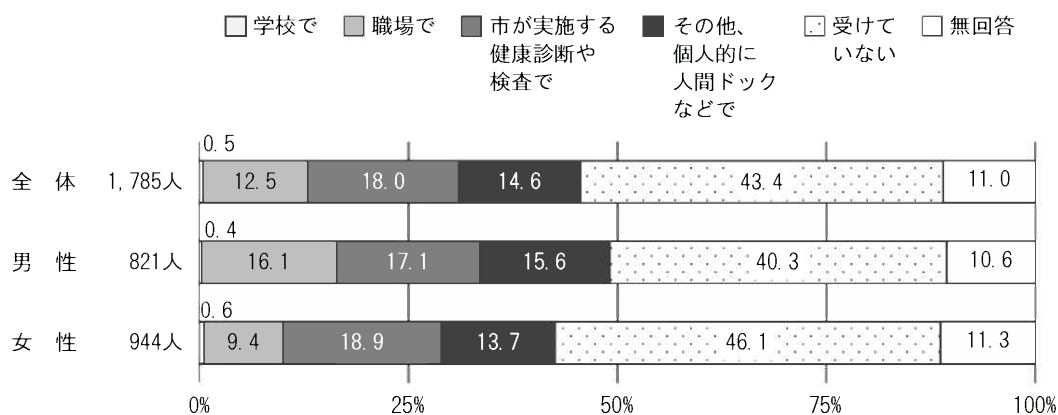


イ. 胃がん検診

「胃がん検診」の受診場所は、「市が実施する健康診断や検査で」が18.0%と最も高く、次いで「その他、個人的に人間ドックなどで」が14.6%となっています。

性別にみると、受診者の割合は、男性49.2%、女性42.6%となっています。受診場所は、男性は「職場で」が16.1%と、女性より6.7ポイント有意に高くなっています。一方、女性は「受けていない」が46.1%と、男性より5.8ポイント有意に高くなっています。

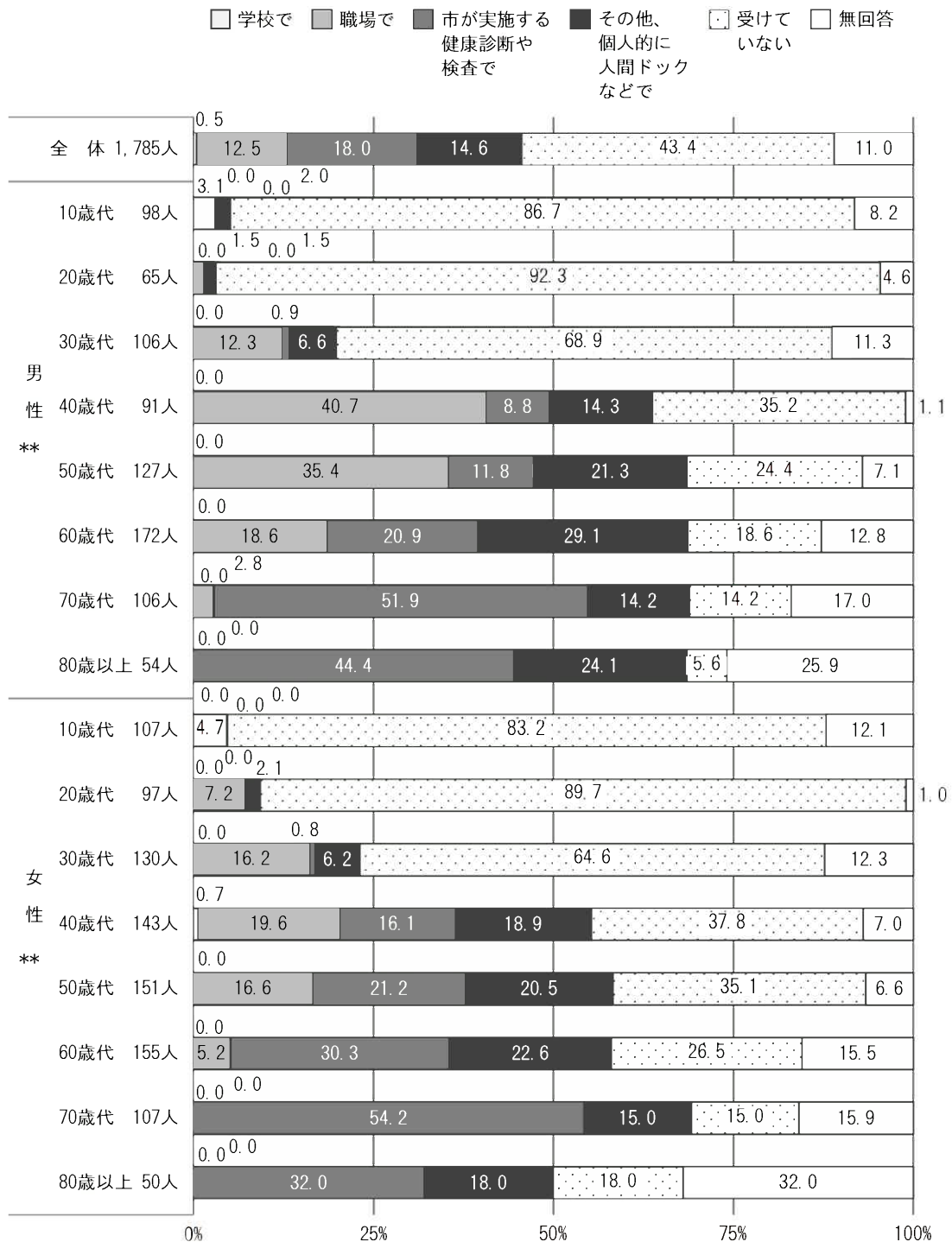
図 48-2-イ.1 受診場所\_胃がん検診〔全体・性別〕\*\*



「胃がん検診」の受診者の割合と受診場所を性・年代別にみると、男性では「受けていない」が「10歳代」で86.7%、「20歳代」で92.3%、「30歳代」で68.9%と他の年代より有意に高く、「市が実施する健康診断や検査で」が「70歳代」で51.9%、「80歳以上」で44.4%と有意に高くなっています。

女性では「受けていない」が「10歳代」で83.2%、「20歳代」で89.7%、「30歳代」で64.6%と有意に高く、「市が実施する健康診断や検査で」が「60歳代」で30.3%、「70歳代」で54.2%、「80歳以上」で32.0%と有意に高くなっています。

図 48-2-イ.2 受診場所\_胃がん検診〔性・年代別〕



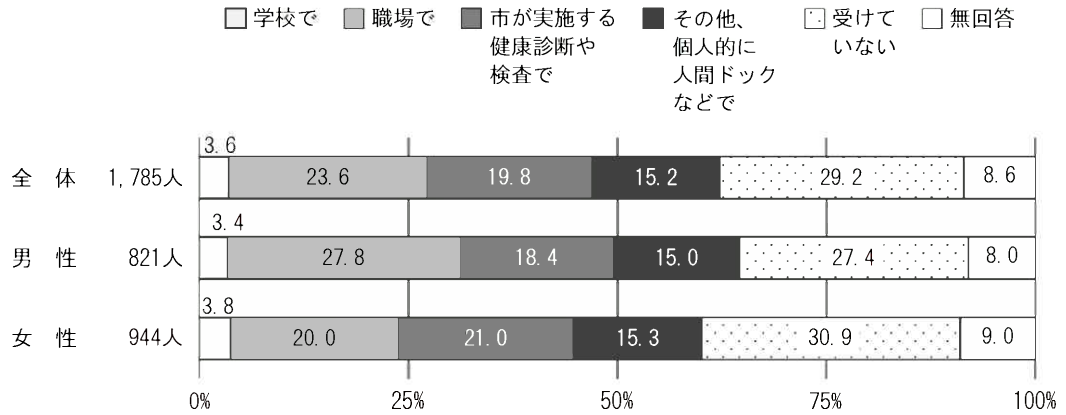
Ⅲ 調査結果

ウ. 肺がん・結核検診（胸部レントゲン）

「肺がん・結核検診」の受診場所は、「職場で」が23.6%と最も高く、次いで「市が実施する健康診断や検査で」が19.8%となっています。

性別にみると、受診者の割合は、男性64.6%、女性60.1%となっています。受診場所は、男性は「職場で」が27.8%と、女性より7.8ポイント有意に高くなっています。

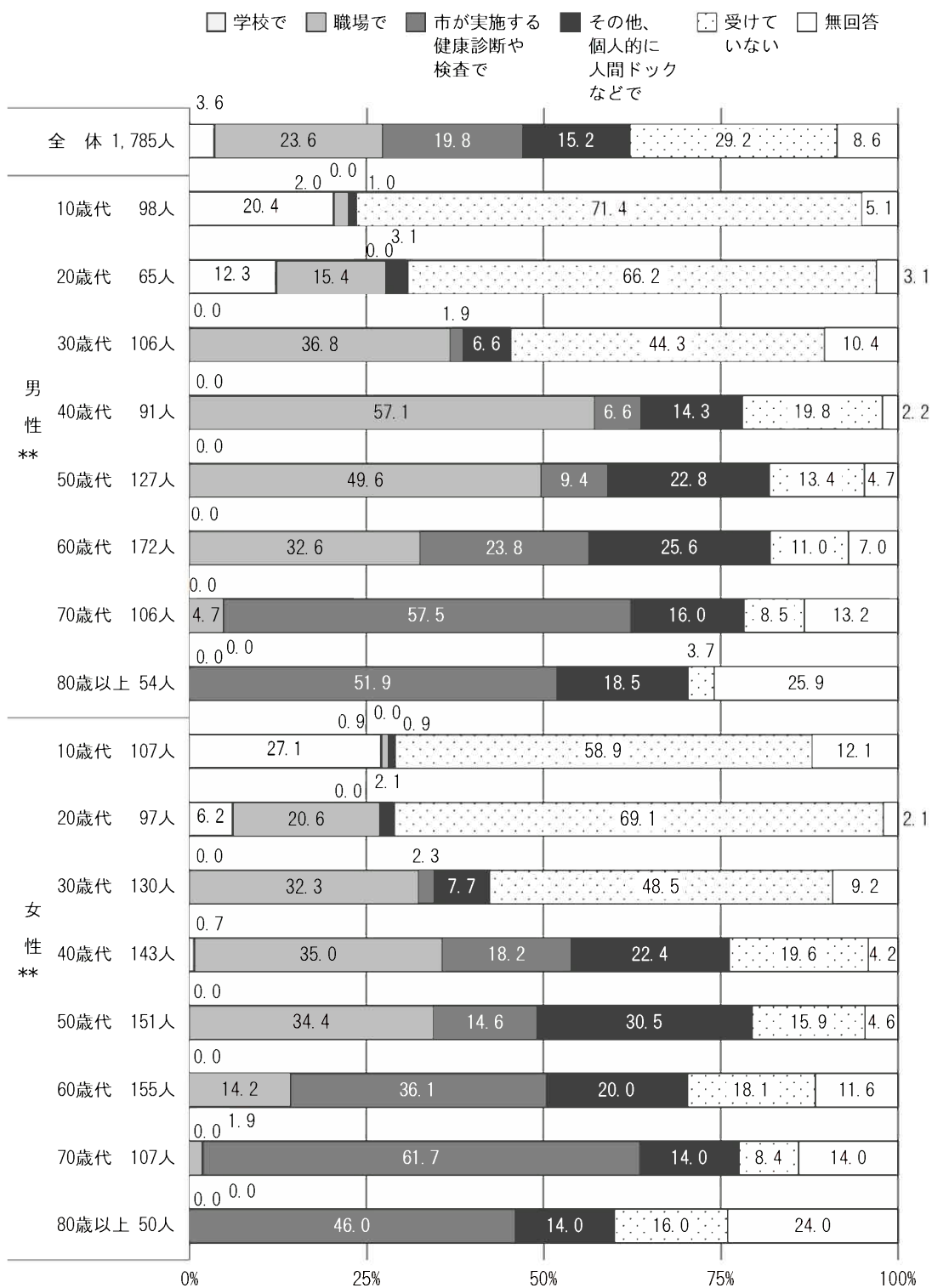
図 48-2-ウ.1 受診場所\_肺がん・結核検診【全体・性別】\*\*





「肺がん・結核検診」の受診者の割合と受診場所を性・年代別にみると、男性では「学校で」が「10歳代」で20.4%、「20歳代」で12.3%と他の年代より有意に高く、「職場で」が「30歳代」で36.8%、「40歳代」で57.1%、「50歳代」で49.6%と有意に高くなっています。女性では「学校で」が「10歳代」で27.1%と有意に高く、「職場で」が「30歳代」で32.3%、「40歳代」で35.0%、「50歳代」で34.4%と有意に高くなっています。

図 48-2-ウ.2 受診場所\_肺がん・結核検診〔性・年代別〕



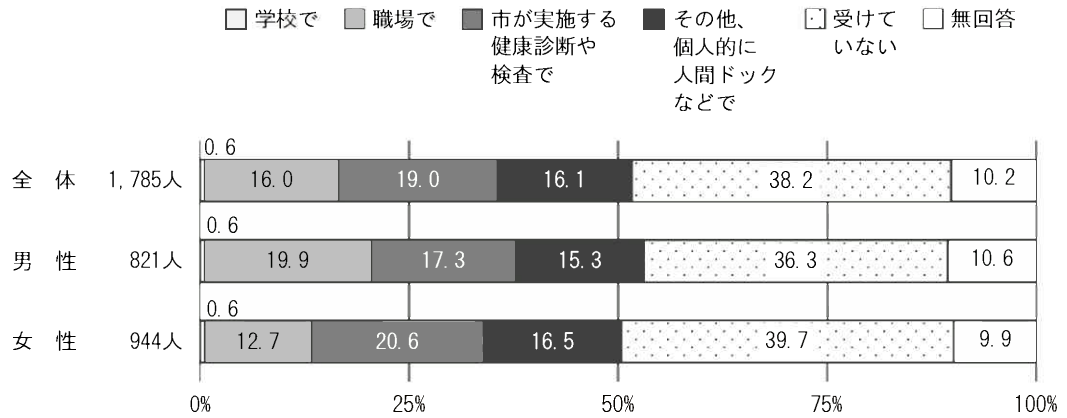
Ⅲ 調査結果

エ. 大腸がん検診（便の潜血反応）

「大腸がん検診」の受診場所は、「市が実施する健康診断や検査で」が19.0%と最も高く、次いで「その他、個人的に人間ドックなどで」が16.1%となっています。

性別にみると、受診者の割合は、男性53.1%、女性50.4%となっています。受診場所は、男性は「職場で」が19.9%と、女性より7.2ポイント有意に高くなっています。

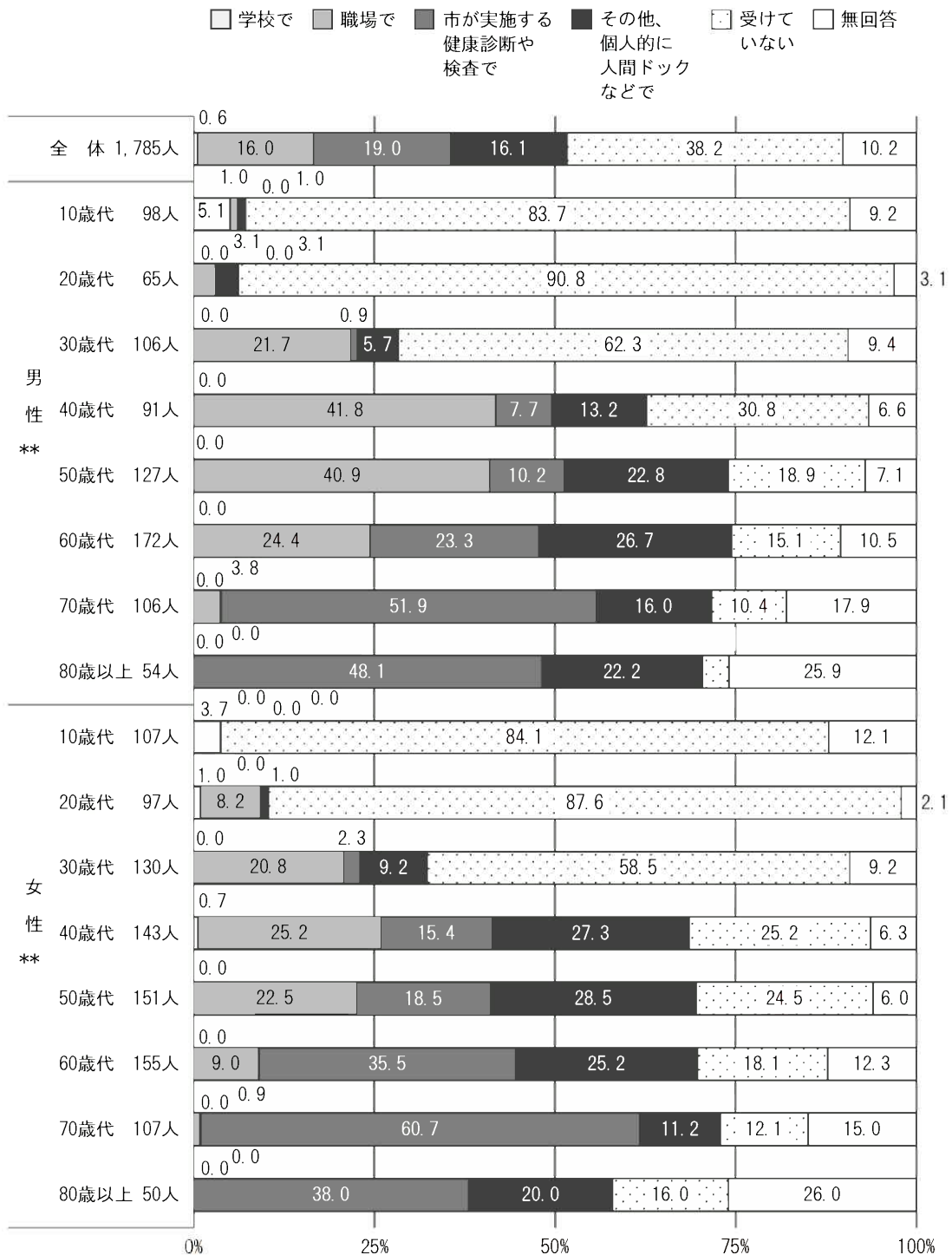
図 48-2-エ.1 受診場所\_大腸がん検診〔全体・性別〕\*\*



「大腸がん検診」の受診者の割合と受診場所を性・年代別にみると、男性では「受けていない」が「10歳代」で83.7%、「20歳代」で90.8%、「30歳代」で62.3%と他の年代より有意に高く、「職場で」が「40歳代」で41.8%、「50歳代」で40.9%と有意に高くなっています。

女性では「受けていない」が「10歳代」で84.1%、「20歳代」で87.6%、「30歳代」で58.5%と有意に高く、「その他、個人的に人間ドックなどで」が「40歳代」で27.3%、「50歳代」で28.5%、「60歳代」で25.2%と有意に高くなっています。

図 48-2-エ.2 受診場所\_大腸がん検診〔性・年代別〕

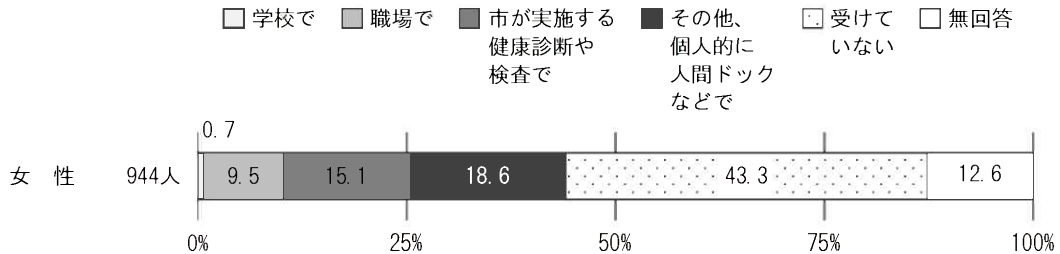


Ⅲ 調査結果

オ. 乳がん検診（女性のみ）

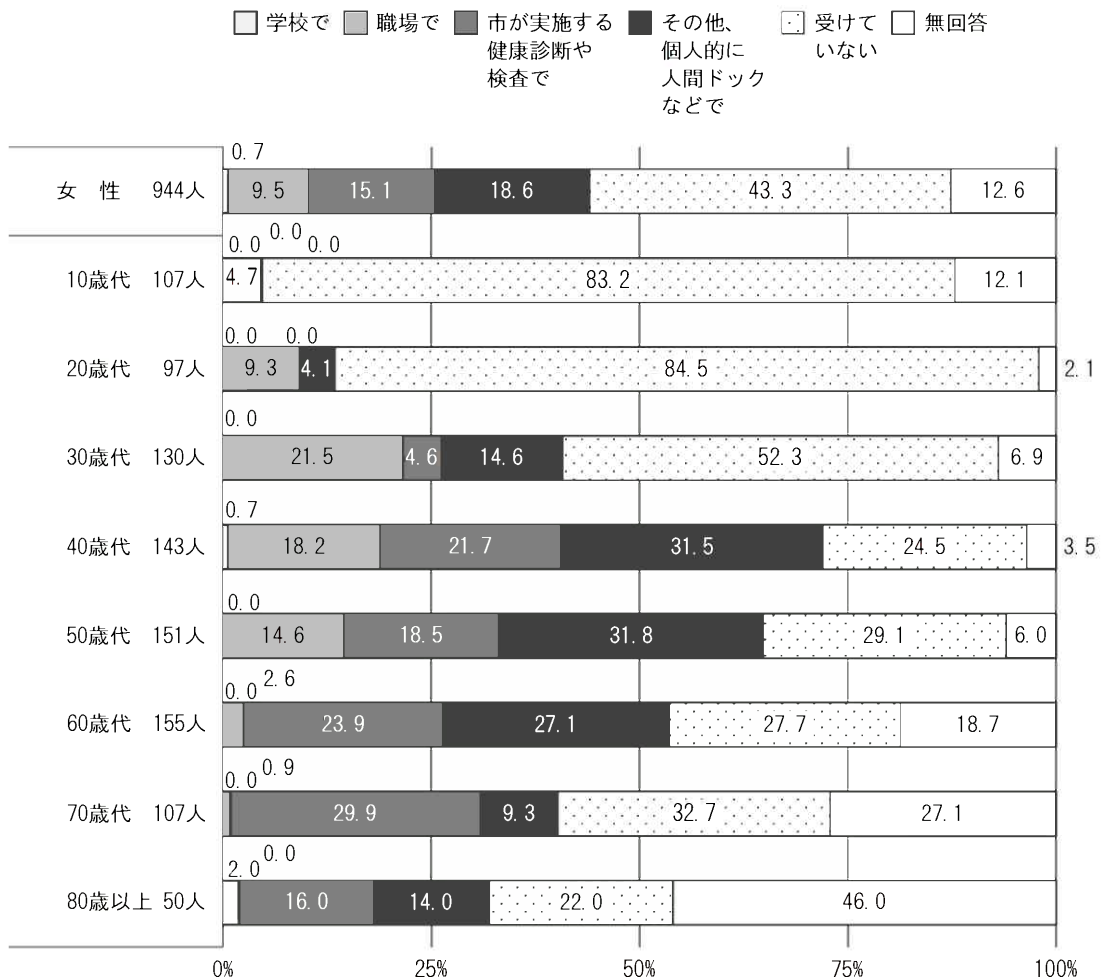
「乳がん検診」の受診者の割合は43.9%となっています。  
 受診場所は、「その他、個人的に人間ドックなどで」が18.6%と最も高く、次いで「市が実施する健康診断や検査で」が15.1%となっています。

図 48-2-オ.1 受診場所\_乳がん検診〔女性〕



年代別にみると、「乳がん検診」を「受けていない」が「10歳代」で83.2%、「20歳代」で84.5%と他の年代より有意に高く、「市が実施する健康診断や検査で」が「60歳代」で23.9%、「70歳代」で29.9%と有意に高くなっています。

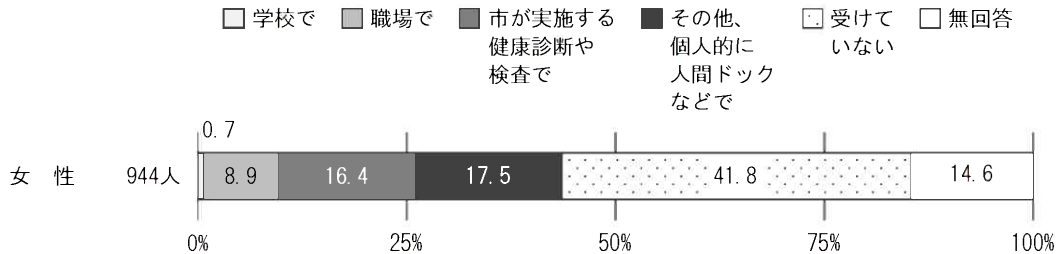
図 48-2-オ.2 受診場所\_乳がん検診〔女性・年代別〕\*\*



カ. 子宮がん検診（女性のみ）

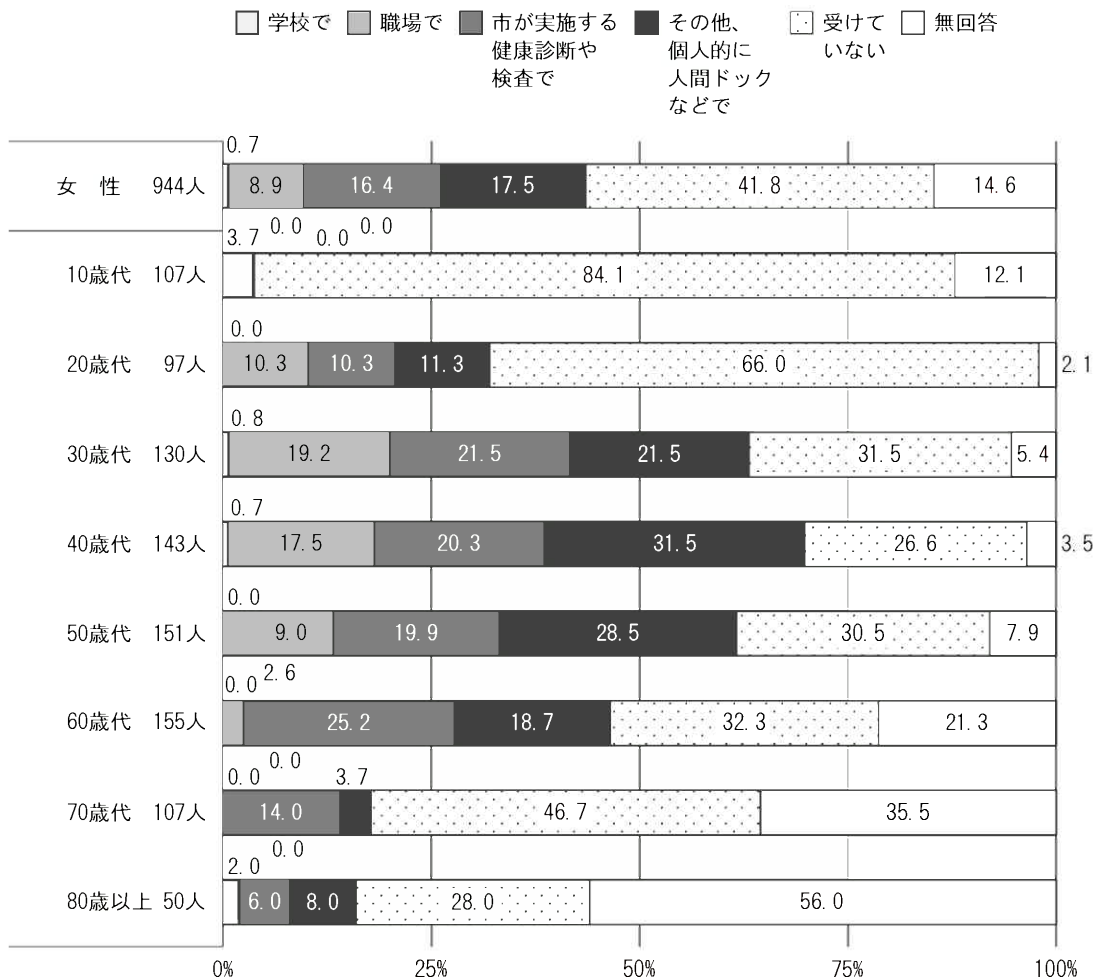
「子宮がん検診」の受診者の割合は 43.5%となっています。  
 受診場所は、「その他、個人的に人間ドックなどで」が 17.5%と最も高く、次いで「市が実施する健康診断や検査で」が 16.4%となっています。

図 48-2-カ.1 受診場所\_子宮がん検診【女性】



年代別にみると、「子宮がん検診」を「受けていない」が「10歳代」で 84.1%、「20歳代」で 66.0%と他の年代より有意に高く、「その他、個人的に人間ドックなどで」が「40歳代」で 31.5%、「50歳代」で 28.5%と有意に高くなっています。

図 48-2-カ.2 受診場所\_子宮がん検診【女性・年代別】\*\*

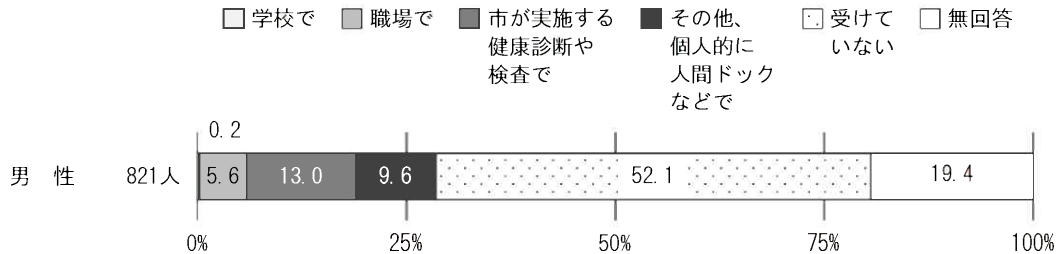


Ⅲ 調査結果

キ. 前立腺がん検診（男性のみ）

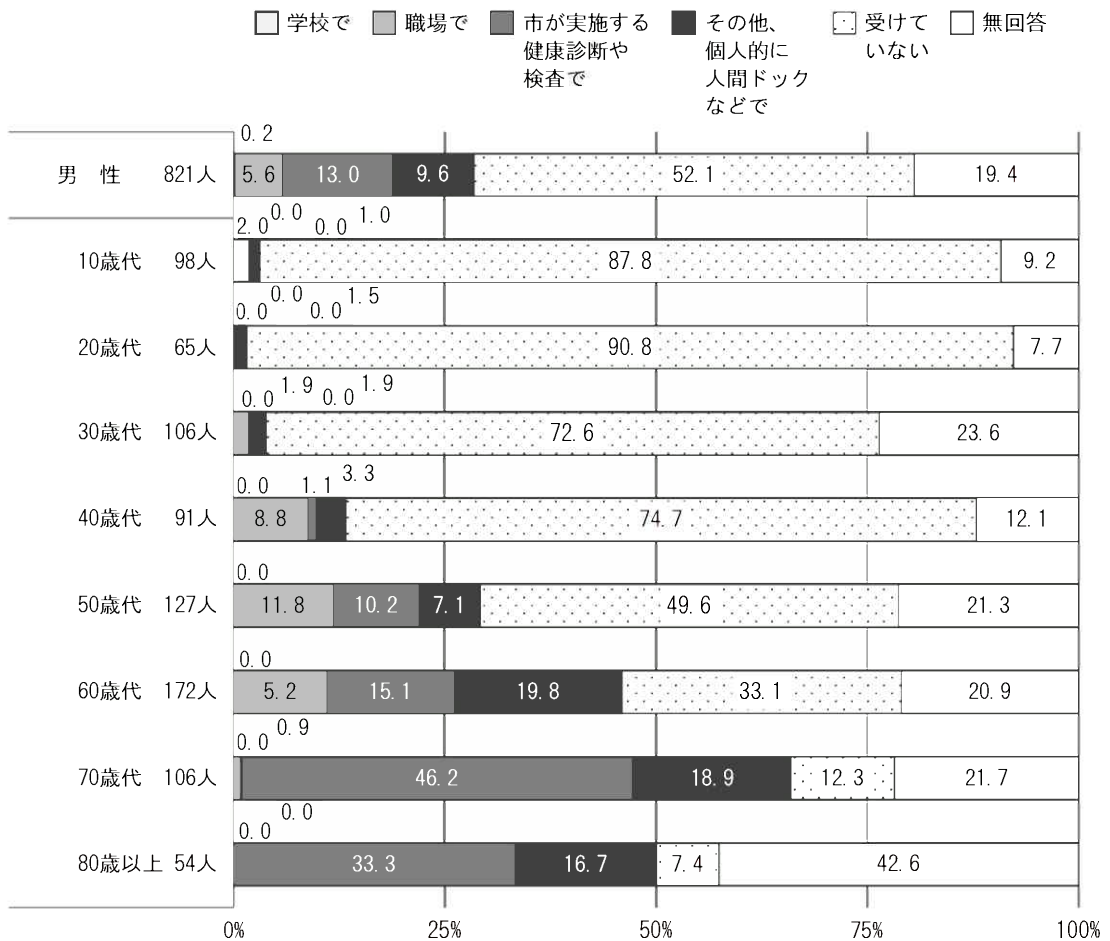
「前立腺がん検診」の受診者の割合は28.4%となっています。  
 受診場所は、「市が実施する健康診断や検査で」が13.0%と最も高く、次いで「その他、個人的に人間ドックなどで」が9.6%となっています。

図 48-2-キ.1 受診場所\_前立腺がん検診〔男性〕



年代別にみると、「前立腺がん検診」の受診者の割合は、「受けていない」が「10 歳代」で87.8%、「20 歳代」で90.8%、「30 歳代」で72.6%、「40 歳代」で74.7%と他の年代より有意に高く、受診場所は、「市が実施する健康診断や検査で」が「70 歳代」で46.2%、「80 歳以上」で33.3%と有意に高くなっています。

図 48-2-キ.2 受診場所\_前立腺がん検診〔男性・年代別〕\*\*

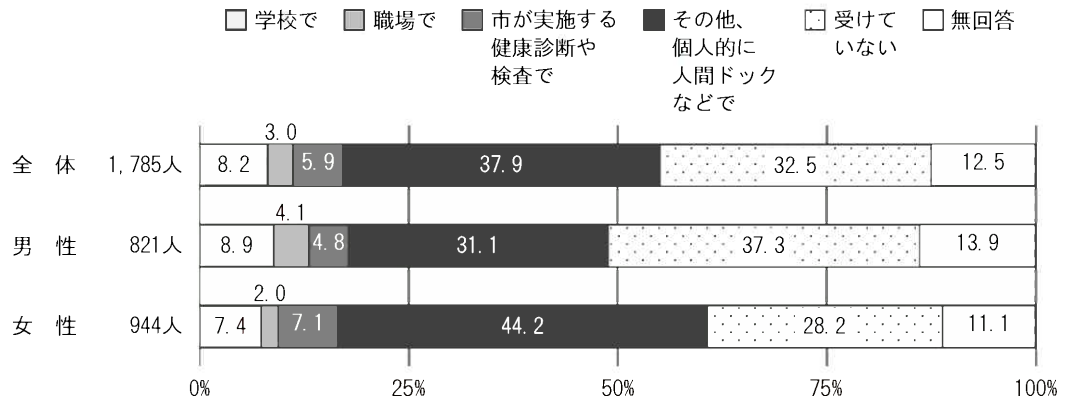


## ク. 歯科健診

「歯科健診」の受診場所は、「その他、個人的に人間ドックなどで」が37.9%と最も高く、次いで「学校で」が8.2%となっています。

性別にみると、受診者の割合は、男性48.9%、女性60.7%となっています。受診場所は、女性は「その他、個人的に人間ドックなどで」が44.2%と、男性より13.1ポイント有意に高くなっています。一方、男性は「受けていない」が37.3%と、女性より9.1ポイント有意に高くなっています。

図 48-2-ク.1 受診場所\_歯科健診【全体・性別】\*\*

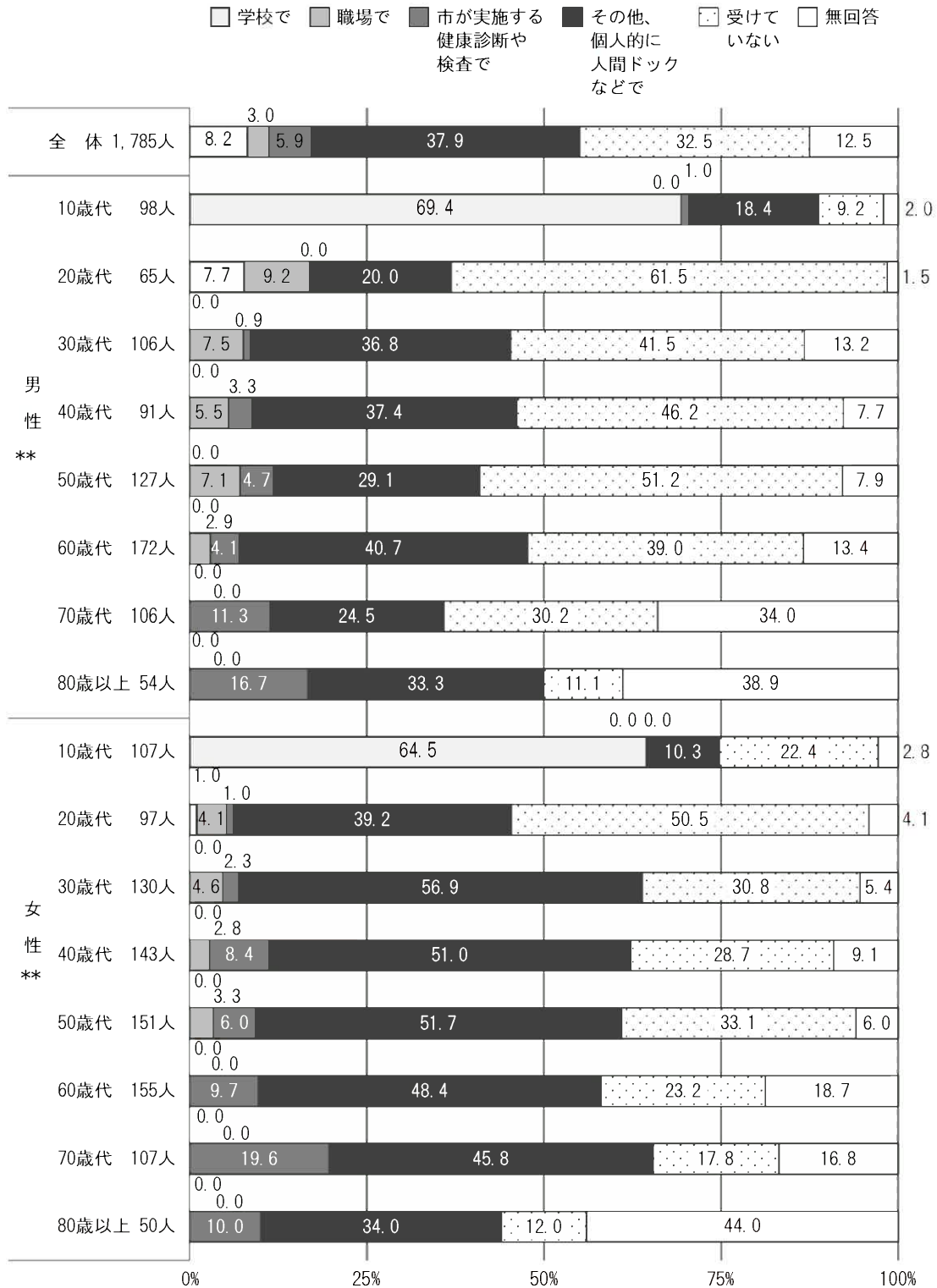


Ⅲ 調査結果

「歯科健診」の受診割合と受診場所を性・年代別にみると、男性では「学校で」が「10歳代」で69.4%と他の年代より有意に高く、「市が実施する健康診断や検査で」が「70歳代」で11.3%、「80歳以上」で16.7%と有意に高くなっています。

女性では「学校で」が「10歳代」で64.5%と有意に高く、「市が実施する健康診断や検査で」が「70歳代」で19.6%、「80歳以上」で10.0%と有意に高くなっています。

図 48-2-ク.2 受診場所\_歯科健診〔性・年代別〕





【B：問46で「受けていない」とお答えの方のみ】

(48) - 3 受けていない理由は何ですか。(〇はあてはまるものすべて) <B：問46-3>

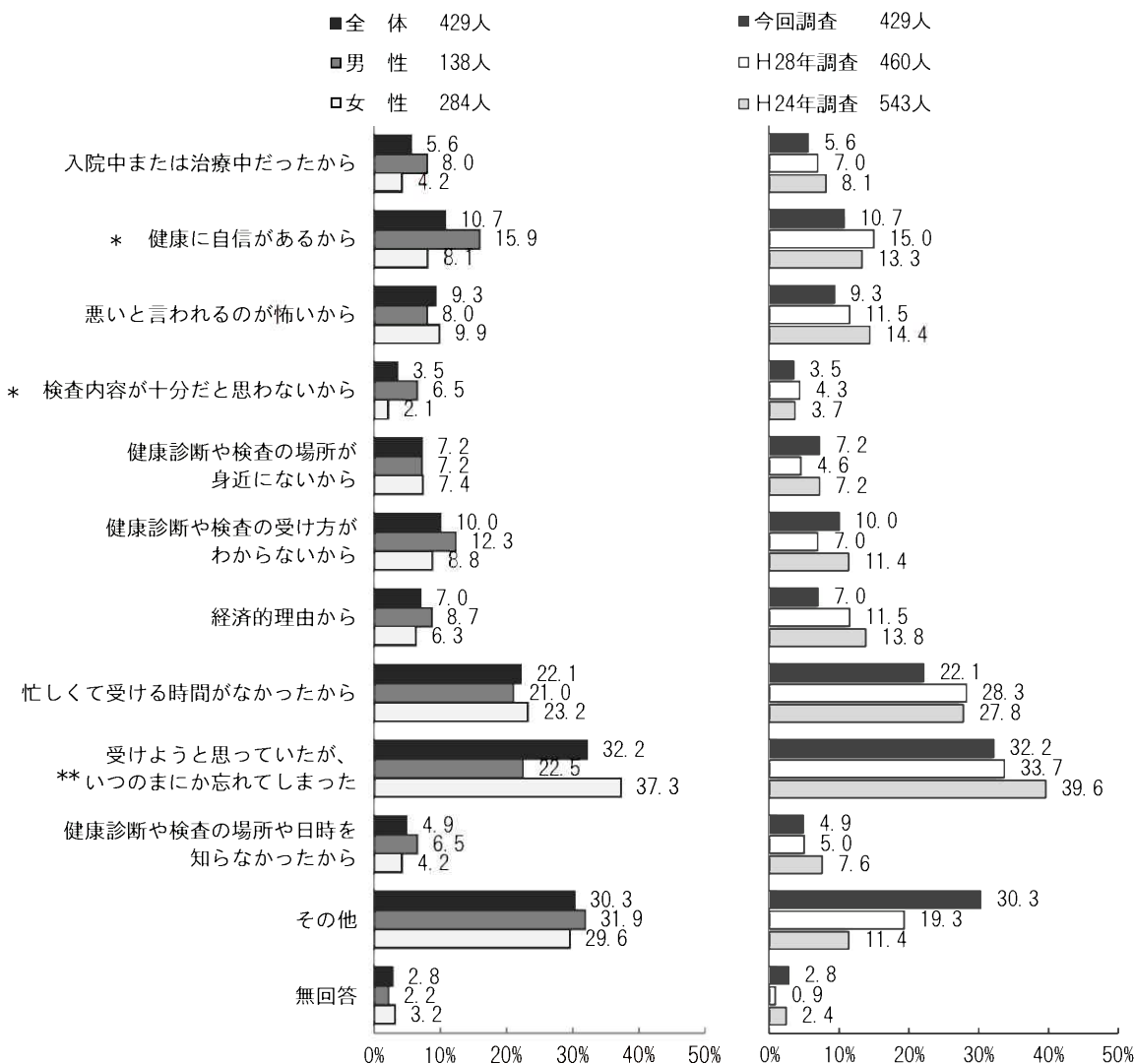
健康診断や検査を受けていない理由は、「受けようと思っていたが、いつのまにか忘れてしまった」が32.2%と最も高く、次いで「忙しくて受ける時間がなかったから」が22.1%、「健康に自信があるから」が10.7%となっています。

性別にみると、男性では「健康に自信があるから」が15.9%と、女性より7.8ポイント有意に高く、女性では「受けようと思っていたが、いつのまにか忘れてしまった」が37.3%と、男性より14.8ポイント有意に高くなっています。

H24年調査と比較すると、「経済的理由から」が6.8ポイント有意に減少しています。

H28年調査と比較すると、「経済的理由から」が4.5ポイント有意に減少しています。

図 48-3 健康診断や検査を受けていない理由（複数回答）〔全体・性別・経年比較〕



「その他」の内容	
項目	件数
コロナ禍の影響	50
高校生・学生だから	15
面倒	4
子育てのため	4
健康診断が好きではない	4
その他	44

Ⅲ 調査結果

健康診断や検査を受けていない理由を性・年代別にみると、男性では「経済的理由から」が「30歳代」で33.3%と他の年代より有意に高く、「受けようと思っていたが、いつのまにか忘れてしまった」が「60歳代」で57.1%と有意に高くなっています。

女性では「健康診断や検査の受け方がわからないから」が「20歳代」で20.0%、「30歳代」で23.3%と有意に高く、「忙しくて受ける時間がなかったから」が「30歳代」で34.9%、「40歳代」で37.5%、「50歳代」で34.7%と有意に高くなっています。

表 48-3.1 健康診断や検査を受けていない理由（複数回答）〔性・年代別〕 単位：%

項目	回答者数（人）	**/*	-/-	-/*	-/-	-/-	**/**	*/-	-/**	**/**	-/-	-/*	無回答
		入院中または治療中だったから	健康に自信があるから	悪いと言われるのが怖いから	検査内容が十分だと思わないから	健康診断や検査の場所が身近にないから	健康診断や検査の受け方がわからないから	経済的理由から	忙しくて受ける時間がなかったから	受けようと思っていたが、いつのまにか忘れてしまった	健康診断や検査の場所や日時を知らなかったから	その他	
全体	429	5.6	10.7	9.3	3.5	7.2	10.0	7.0	22.1	32.2	4.9	30.3	2.8
男性計	138	8.0	15.9	8.0	6.5	7.2	12.3	8.7	21.0	22.5	6.5	31.9	2.2
10歳代	34	0.0	29.4	0.0	0.0	5.9	20.6	2.9	23.5	2.9	14.7	41.2	2.9
20歳代	18	0.0	11.1	0.0	0.0	16.7	16.7	16.7	16.7	22.2	5.6	22.2	0.0
30歳代	15	0.0	20.0	6.7	6.7	20.0	33.3	33.3	40.0	6.7	6.7	13.3	0.0
40歳代	7	0.0	14.3	14.3	0.0	0.0	0.0	14.3	42.9	28.6	14.3	42.9	0.0
50歳代	10	0.0	10.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	30.0	40.0	0.0	40.0	0.0
60歳代	21	23.8	9.5	14.3	4.8	0.0	4.8	9.5	19.0	57.1	0.0	14.3	4.8
70歳代	24	16.7	8.3	20.8	12.5	8.3	4.2	0.0	4.2	29.2	4.2	41.7	0.0
80歳以上	8	25.0	12.5	12.5	25.0	0.0	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	50.0	0.0
女性計	284	4.2	8.1	9.9	2.1	7.4	8.8	6.3	23.2	37.3	4.2	29.6	3.2
10歳代	26	0.0	11.5	0.0	0.0	15.4	11.5	3.8	15.4	7.7	3.8	38.5	7.7
20歳代	30	0.0	10.0	0.0	3.3	10.0	20.0	20.0	33.3	26.7	6.7	26.7	3.3
30歳代	43	0.0	7.0	2.3	0.0	9.3	23.3	7.0	34.9	46.5	11.6	18.6	2.3
40歳代	40	2.5	5.0	10.0	2.5	2.5	2.5	5.0	37.5	55.0	7.5	17.5	0.0
50歳代	49	2.0	10.2	16.3	4.1	6.1	2.0	6.1	34.7	49.0	2.0	24.5	2.0
60歳代	54	7.4	5.6	18.5	0.0	3.7	5.6	3.7	7.4	38.9	0.0	35.2	5.6
70歳代	24	12.5	4.2	8.3	4.2	16.7	0.0	4.2	0.0	20.8	0.0	58.3	0.0
80歳以上	17	17.6	17.6	17.6	5.9	0.0	5.9	0.0	0.0	23.5	0.0	35.3	5.9

健康診断や検査を受けていない理由を就労状況別にみると、「受けようと思っていたが、いつのまにか忘れてしまった」が「非常勤」で 58.4%、「家事専従」で 39.6%と他の就労状況より有意に高く、「健康に自信があるから」が「高校生」で 23.1%と有意に高くなっています。

表 48-3.2 健康診断や検査を受けていない理由（複数回答）〔就労状況別〕 単位：%

項目	回答者数（人）	**	**	*	**	**			*	**	*	その他	無回答	
		入院中または治療中だったから	健康に自信があるから	悪いと言われるのが怖いから	検査内容が十分だと思わないから	健康診断や検査の場所が身近にないから	健康診断や検査の受け方がわからないから	経済的理由から	忙しくて受ける時間がなかったから	受けようと思っていたが、いつのまにか忘れてしまった	健康診断や検査の場所や日時を知らなかったから			
全体	429	5.6	10.7	9.3	3.5	7.2	10.0	7.0	22.1	32.2	4.9	30.3	2.8	
就労状況	常勤	45	4.4	13.3	4.4	2.2	2.2	13.3	11.1	33.3	20.0	8.9	33.3	0.0
	非常勤	77	1.3	3.9	9.1	3.9	2.6	10.4	11.7	31.2	58.4	3.9	28.6	0.0
	自営業	26	7.7	7.7	19.2	19.2	3.8	3.8	11.5	38.5	38.5	0.0	23.1	0.0
	家事専従	106	2.8	8.5	8.5	2.8	11.3	7.5	2.8	17.9	39.6	5.7	32.1	4.7
	中学生	2	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	高校生	39	0.0	23.1	0.0	0.0	5.1	15.4	2.6	12.8	2.6	5.1	46.2	5.1
	学生	35	0.0	20.0	0.0	0.0	22.9	20.0	11.4	28.6	14.3	17.1	22.9	0.0
	無職	88	18.2	10.2	15.9	3.4	4.5	8.0	5.7	11.4	27.3	0.0	26.1	4.5
その他	7	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6	28.6	0.0	28.6	0.0	

健康診断や検査を受けていない理由を健康状態別にみると、「健康に自信があるから」が「とても健康である」で 26.7%と他の健康状態より有意に高く、「入院中または治療中だったから」が「あまり健康でない」で 23.7%、「健康でない」で 21.4%と有意に高くなっています。

表 48-3.3 健康診断や検査を受けていない理由（複数回答）〔健康状態別〕 単位：%

項目	回答者数（人）	**	**									その他	無回答	
		入院中または治療中だったから	健康に自信があるから	悪いと言われるのが怖いから	検査内容が十分だと思わないから	健康診断や検査の場所が身近にないから	健康診断や検査の受け方がわからないから	経済的理由から	忙しくて受ける時間がなかったから	受けようと思っていたが、いつのまにか忘れてしまった	健康診断や検査の場所や日時を知らなかったから			
全体	429	5.6	10.7	9.3	3.5	7.2	10.0	7.0	22.1	32.2	4.9	30.3	2.8	
健康状態	とても健康である	86	1.2	26.7	2.3	1.2	8.1	10.5	4.7	24.4	24.4	7.0	26.7	3.5
	まあ健康である	287	3.5	7.7	10.5	4.2	7.3	10.5	7.7	22.3	36.2	4.9	31.0	2.4
	あまり健康でない	38	23.7	2.6	10.5	5.3	7.9	5.3	7.9	26.3	23.7	2.6	31.6	2.6
	健康でない	14	21.4	0.0	21.4	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0	28.6	0.0	42.9	0.0

Ⅲ 調査結果

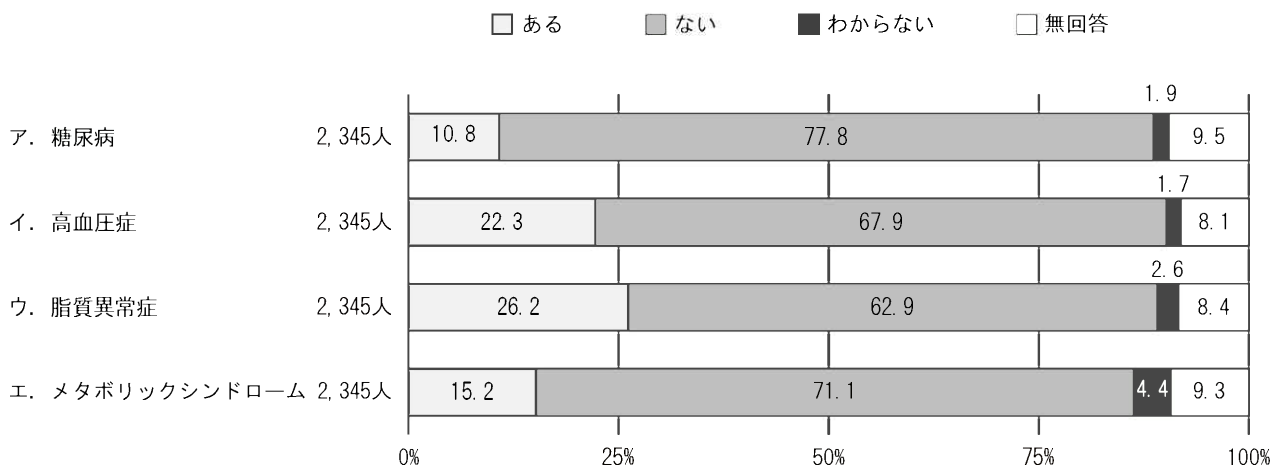
(49) あなたはこれまでに、次にあげるア～エのような生活習慣病について、健診や医療機関で指摘を受けたことがありますか。(○はそれぞれ1つずつ)

また、指摘を受けたことが「ある」方は、治療(通院による定期的な検査や生活習慣の改善指導を含む)を受けたことがありますか。(○はそれぞれ1つずつ)

<B: 問47>

これまでに健診や医療機関での指摘が「ある」生活習慣病については、「脂質異常症」が26.2%と最も高く、次いで「高血圧症」が22.3%、「メタボリックシンドローム」が15.2%、「糖尿病」が10.8%となっています。

図 49 健診や医療機関での指摘〔全体〕



ア. 糖尿病

糖尿病の指摘については、「ある」が10.8%、「ない」が77.8%となっています。  
 性別にみると、男性は「ある」が14.9%と、女性より7.3ポイント有意に高くなっています。  
 H24年調査と比較すると、大きな差はありません。

図 49-ア a.1 健診や医療機関での指摘\_糖尿病〔全体・性別〕\*\*

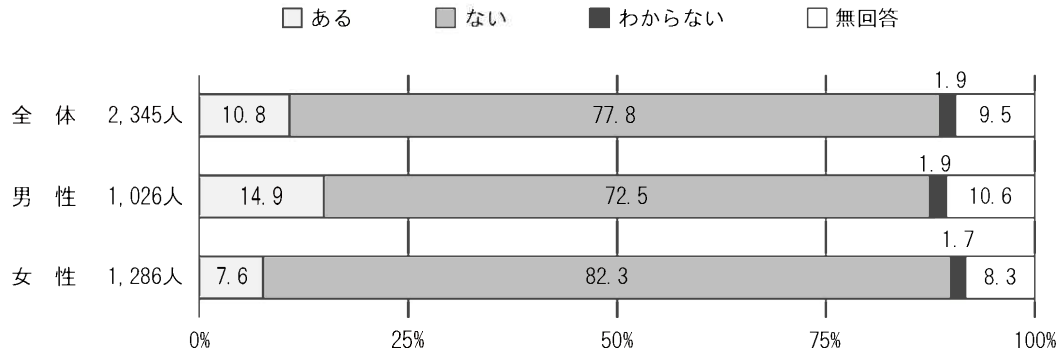
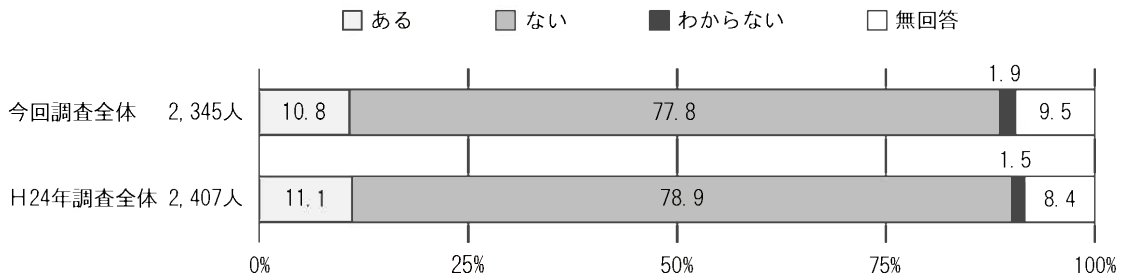
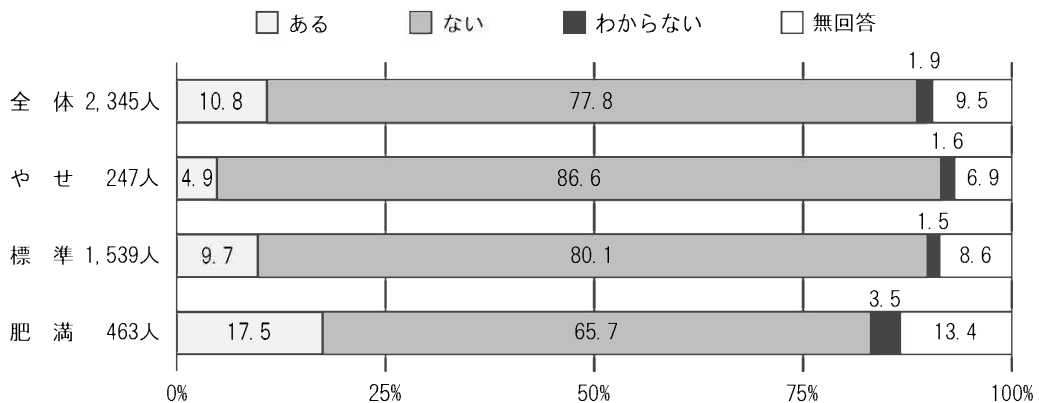


図 49-ア a.2 健診や医療機関での指摘\_糖尿病〔経年比較〕



糖尿病の指摘について肥満度別にみると、「ある」が「肥満」で17.5%と有意に高く、「ない」が「やせ」で86.6%、「標準」で80.1%と他の肥満度より有意に高くなっています。

図 49-ア a.3 健診や医療機関での指摘\_糖尿病〔肥満度別〕\*\*

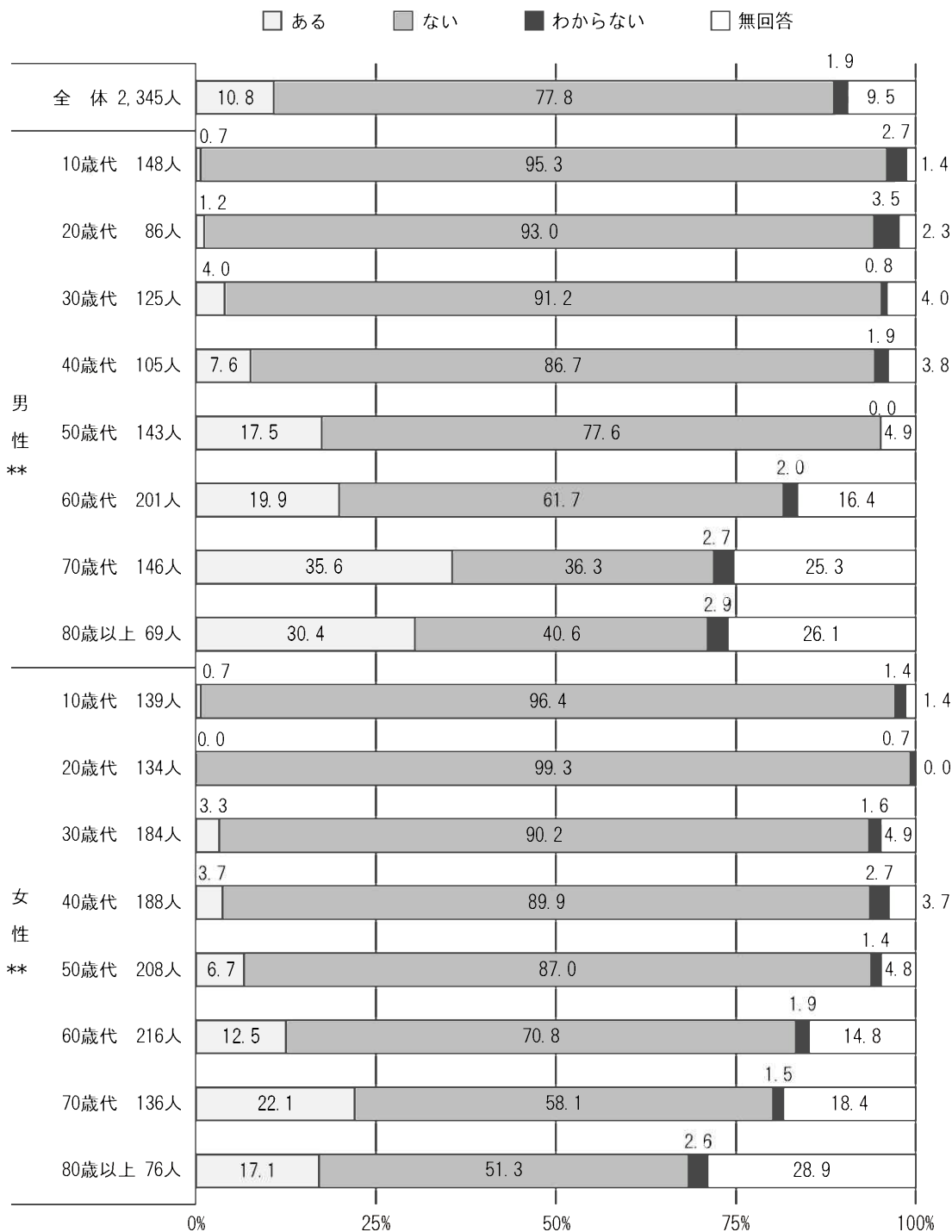


Ⅲ 調査結果

糖尿病の指摘について性・年代別にみると、男性では「ある」が「60歳代」で19.9%、「70歳代」で35.6%、「80歳以上」で30.4%と他の年代より有意に高く、「ない」が「10歳代」で95.3%、「20歳代」で93.0%、「30歳代」で91.2%、「40歳代」で86.7%と有意に高くなっています。

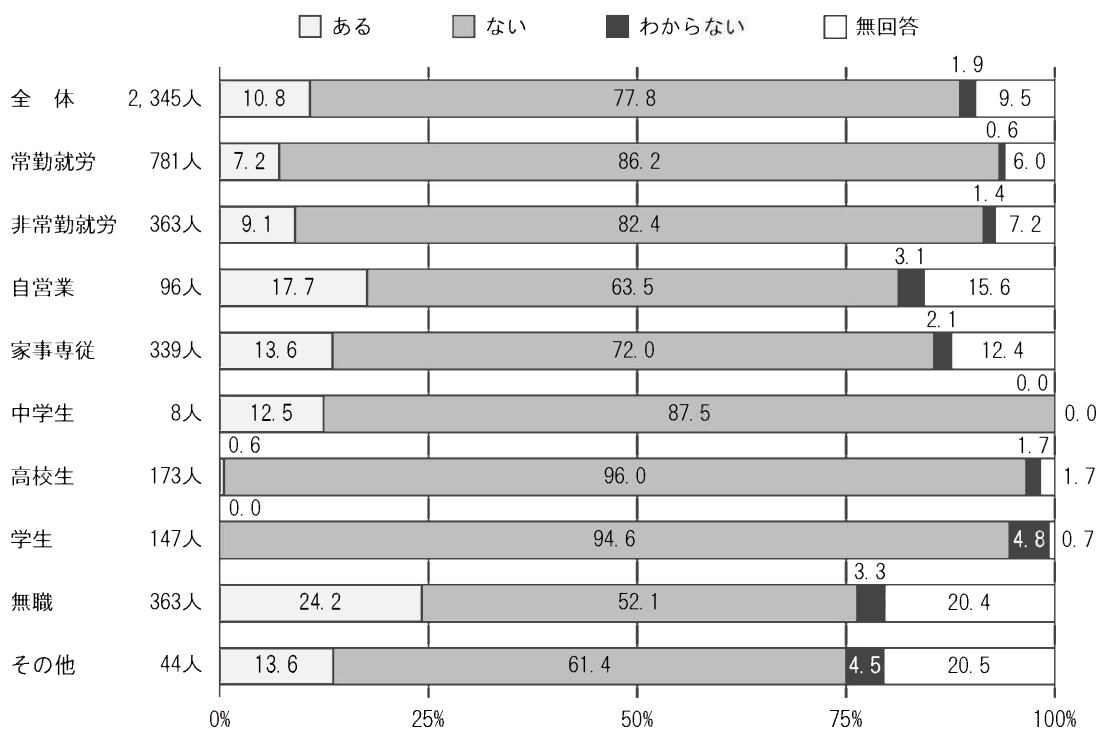
女性では「ある」が「60歳代」で12.5%、「70歳代」で22.1%、「80歳以上」で17.1%と有意に高く、「ない」が「10歳代」で96.4%、「20歳代」で99.3%、「30歳代」で90.2%と有意に高くなっています。

図 49-ア a. 4 健診や医療機関での指摘\_糖尿病〔性・年代別〕



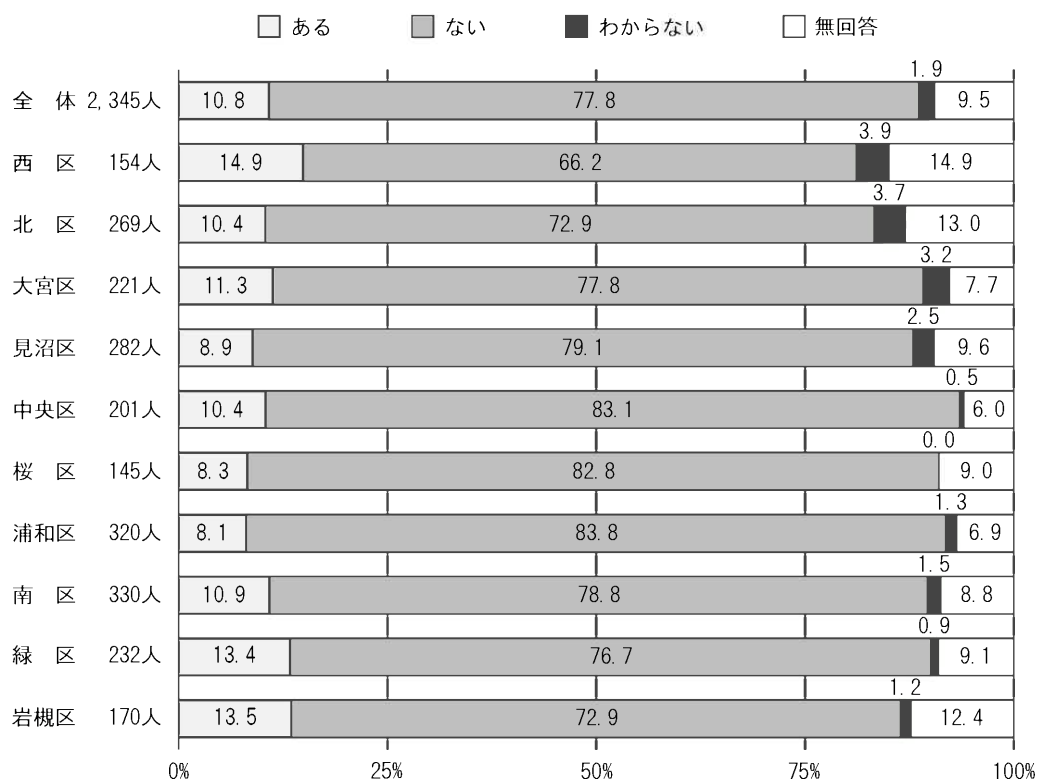
糖尿病の指摘について就労状況別にみると、「ある」が「自営業」で17.7%、「家事専従」で13.6%、「無職」で24.2%と他の就労状況より有意に高く、「ない」が「常勤就労」で86.2%、「高校生」で96.0%、「学生」で94.6%と有意に高くなっています。

図 49-ア a. 5 健診や医療機関での指摘\_糖尿病【就労状況別】\*\*



糖尿病の指摘について居住区別にみると、「ある」が「西区」で14.9%と有意に高く、「ない」が「浦和区」で83.8%と他区より有意に高くなっています。

図 49-ア a. 6 健診や医療機関での指摘\_糖尿病【居住区別】\*



Ⅲ 調査結果

治療状況については、「過去から現在にかけて継続的に受けている」が63.8%と最も高く、次いで「これまでに治療を受けたことがない」が18.1%となっています。

治療状況を性別にみると、女性は「これまでに治療を受けたことがない」が23.5%と、男性より8.5ポイント高くなっています。

H24年調査と比較すると、「過去から現在にかけて継続的に受けている」が10.4ポイント有意に増加しています。

図 49-ア b. 1 指摘後の治療状況\_糖尿病〔全体・性別〕

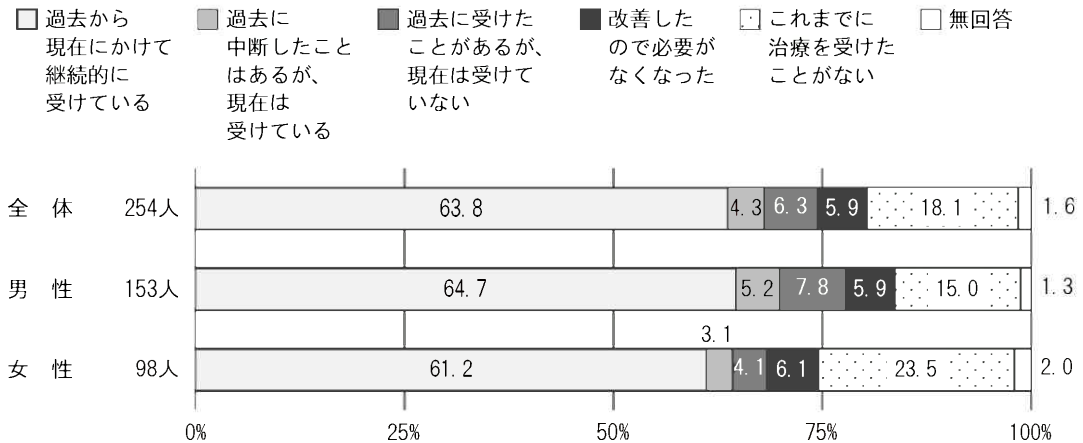
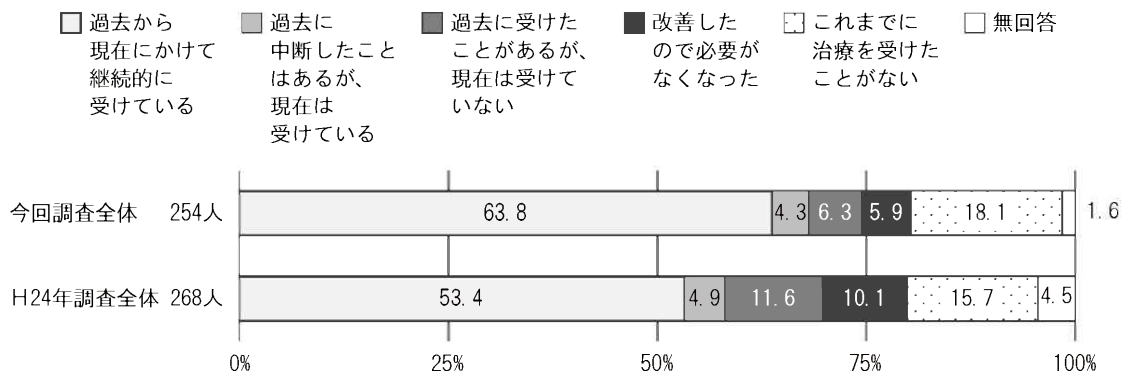
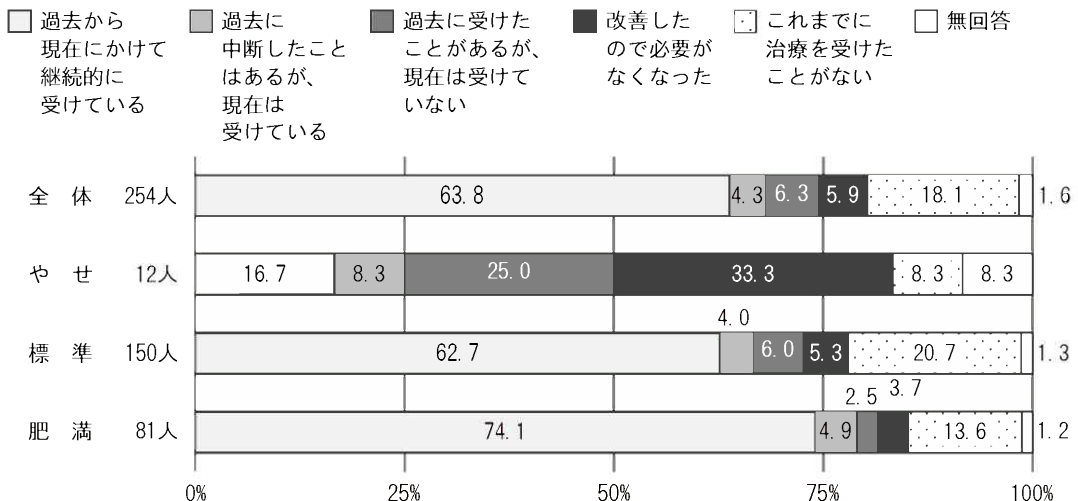


図 49-ア b. 2 指摘後の治療状況\_糖尿病〔経年比較〕\*



糖尿病の治療状況を肥満度別にみると、「過去から現在にかけて継続的に受けている」が「肥満」で74.1%と他の肥満度より有意に高くなっています。

図 49-ア b. 3 指摘後の治療状況\_糖尿病〔肥満度別〕\*\*

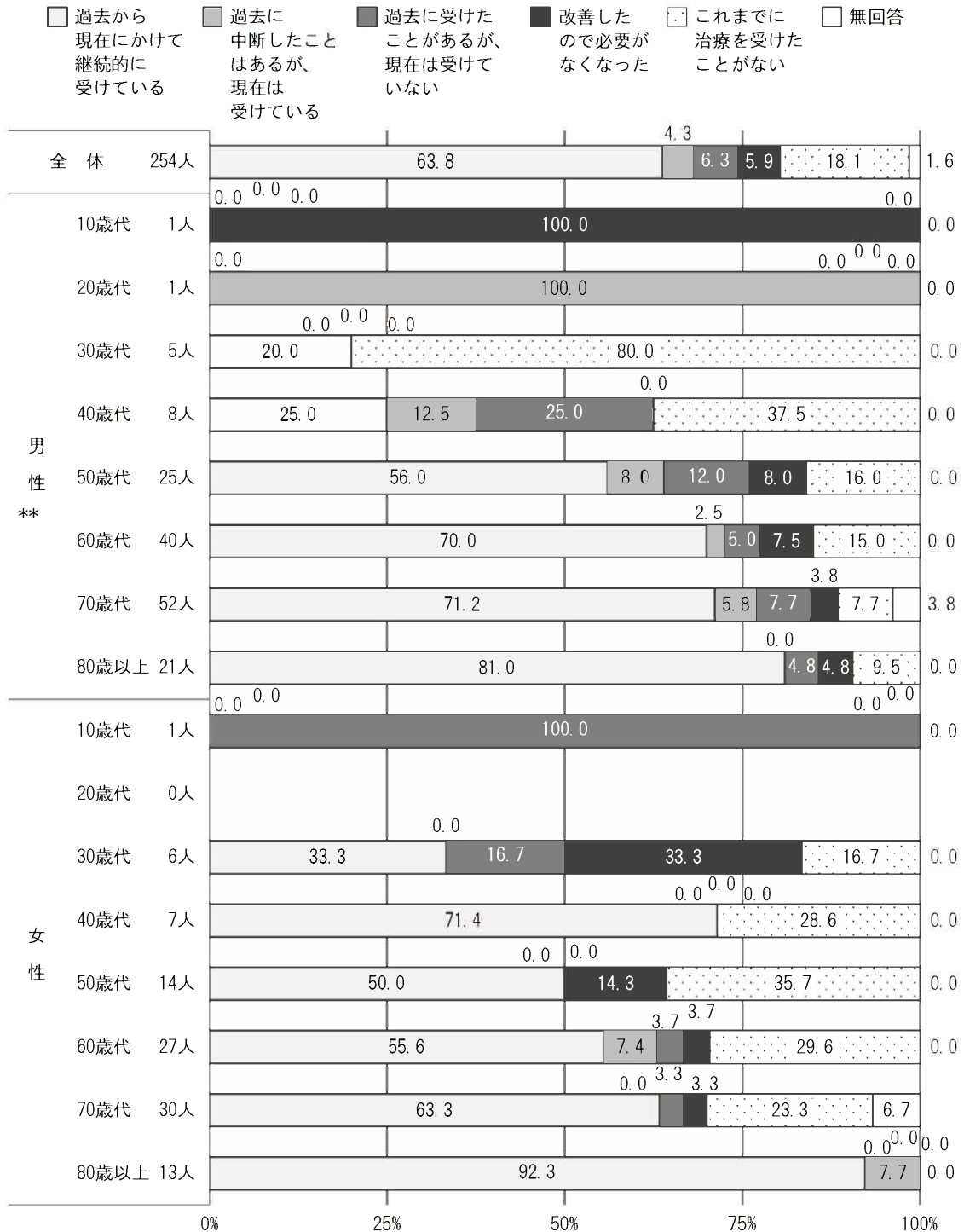




糖尿病の治療状況を性・年代別にみると、男性では「これまでに治療を受けたことがない」が「30歳代」で80.0%と他の年代より有意に高く、「過去から現在にかけて継続的に受けている」が「60歳代」で70.0%、「70歳代」で71.2%、「80歳以上」で81.0%となっています。

女性では「過去から現在にかけて継続的に受けている」が「50歳代」で50.0%、「60歳代」で55.6%、「70歳代」で63.3%、「80歳以上」で92.3%となっています。

図 49-ア b. 4 指摘後の治療状況\_糖尿病〔性・年代別〕



計画における数値目標のデータ



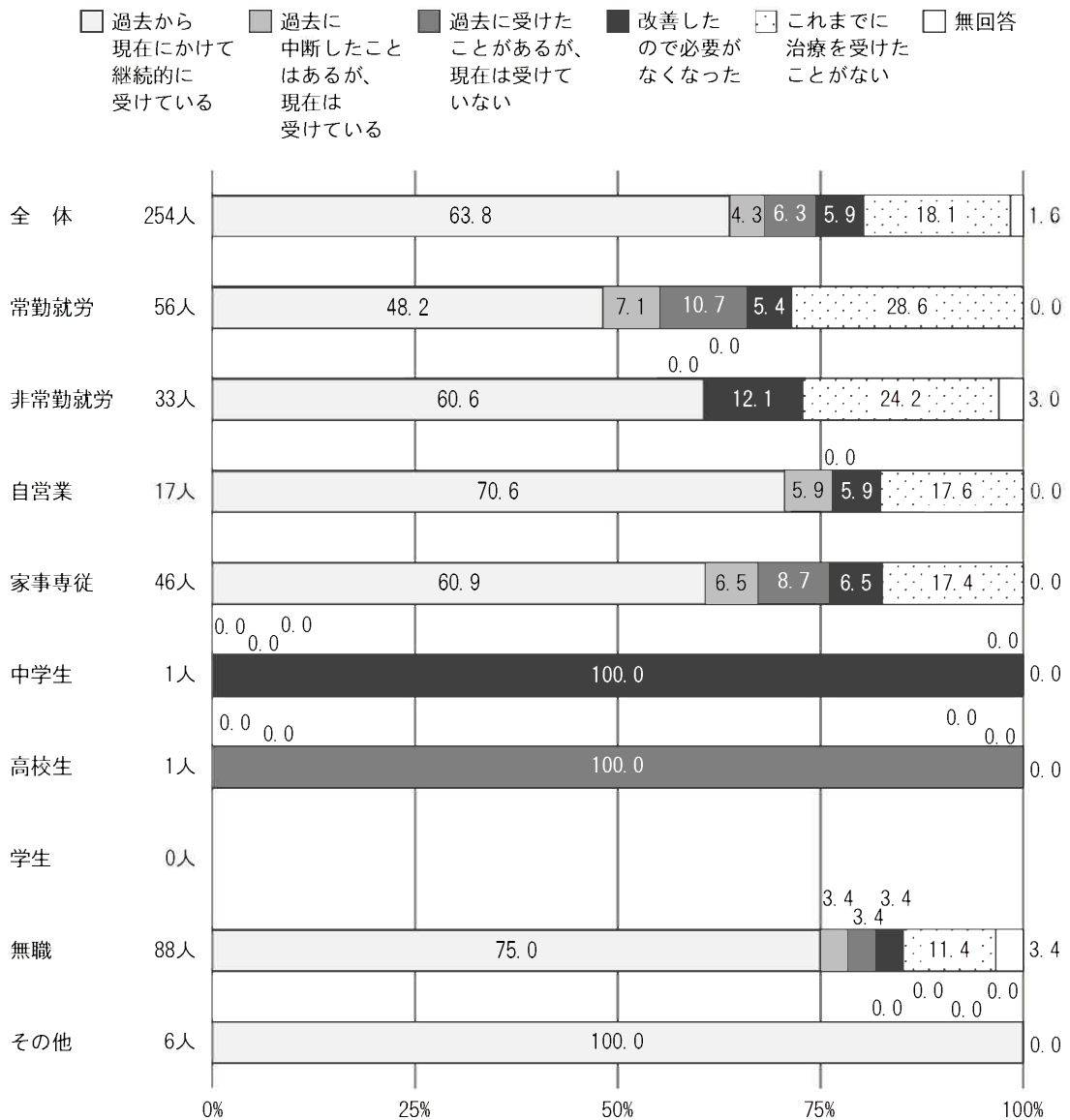
糖尿病治療継続者の割合

・全体 68.1%（目標値 70%）

＜問 47 アで「過去から現在にかけて継続的に受けている」または「過去に中断したことはあるが、現在は受けている」と答えた人の割合＞

糖尿病の治療状況を就労状況別にみると、「過去から現在にかけて継続的に受けている」が「自営業」で70.6%、「無職」で75.0%となっており、「これまでに治療を受けたことがない」が「常勤就労」で28.6%、「非常勤就労」で24.2%となっています。

図 49-ア b. 5 指摘後の治療状況\_糖尿病〔就労状況別〕



糖尿病の治療状況を居住区別にみると、「過去から現在にかけて継続的に受けている」が「大宮区」で88.0%、「見沼区」で72.0%となっており、「これまでに治療を受けたことがない」が「桜区」で58.3%となっています。

図 49-ア b. 6 指摘後の治療状況\_糖尿病〔居住区別〕

